

 さいと
市議会 だより
第119号
令和7年2月1日発行



1月5日(日)西都市民会館にて西都市20歳を祝う会が執り行われました。

●12月定例会の概要●

令和6年第7回定例会は12月2日に招集。12月20日までの会期で市長提出議案31件について審議を行いました。採決の結果、いずれも原案可決(うち1件は承認)としました。また、9月定例会で継続審査としていた決算関係議案14件についても議決しました。決算関係議案はいずれも認定としました。

主な掲載内容

- ◎一般質問 … P2~4
- ◎議案審議結果 … P5
- ◎委員会審査概要等 … P6
- ◎委員会活動 … P7
- ◎決算審査結果等 … P8

ホームページ
はこちらから↓



西都市議会
ホームページ

西都市議会 検索

マチイロ
ダウンロードは
はこちらから↓



さいと市議会だよりを
アプリで配信中!

西都市内小学校、中学校の今後の計画について

新風会 村上 修乗



動画はこちらから↓



問① 都於郡小学校山田分校跡地利用の今後の計画について、今回で6回目の質問となるが前回の第6回定例会にて議案第94号から102号関係の令和6年度一般会計補正予算書8号で山田分校所有権移転等業務委託料が計上されていた。今後の山田分校跡地利用の計画をどの様に進めていかれるのか伺いたい。

答 現在、山田分校敷地内に残っている民有地の所有権を取得するための手続きを進めているが、一定の時間を要する見込みである。今後、準備が整えば、地域住民の意見を伺いながら、西都市公有財産利活用検討委員会において検討していく。

問② 新中学校設立の進捗状況について今年の12月までに決定した事項の詳細、また今後、決定していかないければならない計画等の詳細を伺いたい。

答 まずこれまでに決定した事項は令和4年9月に再編後の学校名を西都中学校に設置場所を現妻中学校の敷地内にそれぞれ決定した。次

公約の達成度と次期市長選への出馬について

新風会 中武 邦美



動画はこちらから↓



問① 西都児湯医療センターの拡充と再建について

イ 崩壊寸前の医療センターを、速やかに再建し、住民の安全と安心を確保すると公約されたが、どのように、再建されたか伺いたい。

答 本年4月より常勤医師が1名着任された。今後も常勤医師の確保など、医療センターの再建を進めてまいりたい。

ロ 4年前の医療センターと、4年経過した現状を比較して、どのように評価されているか伺いたい。

答 常勤医師の変動等もあったが長田理事長に就任いただき、中期目標の達成に向けて、取り組んでいただいている。

ハ 橋田市政になって、医療スタッフ、診療科の増減、患者数、経営の状況等、全てにおいて再建されたと言える状態ではないと思うが市長の見解を伺う。

答 はっきり申し上げると、今まだ道半ばであると、そのように思っている。

問② 西都市財政の健全化について
イ 前市長の時よりも、どのように財政健全化が図られたのか伺いたい。

答 財政健全化判断比率において、本市財政の健全性は担保されている状況であり、公約としての、財政健全化は図られているものと考えている。

ロ 橋田市長が財政健全化を公約にされた根拠となる数字について、正しかったのか、伺いたい。

答 最初の数字の取り違いはあったかもしれない。その辺についてはお詫びするが、県下トップクラスの財政状況である。

問③ 次期市長選に立候補される思いと、抱負について伺いたい。

答 災害に強いまちづくり、人口減少、少子高齢化対策、新病院建設等に取り組み抜群に住みやすい西都の実現に向けて、取り組んでいく所存である。

このはな館の指定管理に対する期待と今後の管理運営について

日本共産党 狩野 保夫



動画はこちらから↓


問① 橋田市長にとって「選挙公約」はどういうものとお考えか。

答 公約とは選挙の立候補者が当選後に実施すると「有権者に約束する政策」であると認識している。

問② 「有権者に約束する政策」とは何か。演説も含まれるのか。

答 選挙公報や選挙運動用ビラなどに記載しているものが公約であると考ええる。

問③ 社会福祉協議会会長を橋田後援会の事務局長にお願いすることには市長として慎重であるべきではなかったか。

答 常に公明・公正な政治活動を行って、後援会の事務局長をお願いするようお願いしたところである。

問④ 「公明」とは、公平で私意のないこと、「公正」とは平等で偏りがないこと等と解されている。選挙後の協会の運営を考えた場合、会長の事務局長就任は考えるべきと考えるか。

答 心配されることについては懸念すべきものとは考えていない。

問⑤ 西都原ガイダンスセンターこのはな館が来年2月末完成することに伴い西都市観光協会が指定管理者に指定されることになった。そこで、審査の経過及び評価、大規模改修後のこのはな館の管理運営に何を期待されるのか伺いたい。

答 指定管理者については2者の応募があり、西都市指定管理者選定委員会による書類審査及びヒアリング審査を行った結果、西都市観光協会を指定管理候補者に選定したところである。審査の評価については指定管理業務に対する熱意や積極性が強く感じられ、市内関係組織との連携による具体的な提案がなされていたことが評価されたものと考えている。大規模改修後のこのはな館の管理運営については、本施設のコンセプトである来訪者の満足度を高める「おもてなし」と地域経済活性化に資する施設となることを目指すため、これまでの実績に基づく経営ノウハウの活用による、より高いサービスの提供を期待している。また、このはな館を基点として、まちなかへの誘導を促すことにより、市全体で外貨を稼ぐ仕組みの一翼を担う施設となることを目指していたのだと考えている。

本市の防災対策・西都原ガイダンスセンターこのはな館について

公明党 浦田 明子



動画はこちらから↓


問① 本市の防災対策について、南海トラフ地震の防災対策計画はあるのか伺う。

答 南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法を基に、南海トラフ地震防災対策推進計画を策定している。

問② 今年、8月8日の日向灘沖で発生した地震により、本市での被害はあったのか伺う。

答 市としては、地震発生直後より、情報連絡体制をとり、被害状況の情報収集を行った。当該地震に伴う本市の被害は、家屋のひび割れや給湯器破損などで、これまでに4件の罹災証明書を発行した。

問③ 本市の木造住宅の耐震診断に係る経費補助について、本年度の事業採択者数、待機者数を伺いたい。

答 令和6年度の現時点での交付決定者数は24名で、今後2名の方が今年度中に申請を予定。合計26名の方が耐震診断を実施予定しており、次年度以降に実施希望者は18名となっている。

問④ 現在、耐震診断の申し込みが

1年待ちとのこと、耐震化を行うことは非常に重要、待機者がいることについて、スピード感をもち耐震診断・耐震化を進めていく必要があるが市長の見解を伺う。

答 令和6年度は能登半島地震の影響を受け、耐震診断実施希望者数が大幅に増加したため、来年度は多数の方が、耐震診断を実施できるよう、国へ予算要望を行い、迅速な対応を考えている。

問⑤ 西都原ガイダンスセンターこのはな館について、当初予定通りに改修工事は進んでいるのか進捗状況を伺う。

答 現在の進捗状況は予定通りに進んでおり、来年1月末には全て工事が完了、2月より新たな指定管理者により、開始予定である。3月のリニューアルオープンを目指している。

問⑥ 市民の皆様が心配されていた「三段登り窯」は残っているのか伺う。

答 「三段登り窯」については今回の改修工事の対象外となっているので既存のまま残っている。

問⑦ リニューアルオープンする西都原このはな館の今後の方向性について伺う。

答 リニューアル後は来訪者への「おもてなし」の提供と来て頂いたお客様の街中誘導に努めていく。

地方自治体・地方議会として求められる役割と機能を再考する

結 吉岐 秀光



動画はこちらから↓



問① 「自治体子ども計画」の策定状況について伺う。

答 「子ども子育て会議」における協議、パブリックコメントを実施し、3月に策定・公表の予定である。

問② 「医療的ケア児」および家族への支援策を伺う。

答 市では電気式たん吸引等の購入補助の支援、県では本年度より「医療的ケア児等短期入所拡大促進事業」が創設された。

問③ 「年収の壁」問題における市長の意見や危機・課題意識を伺う。

答 現時点では判断が難しい問題であるが、国の議論などを注視している。

問④ 森林整備等基金を活用した事業の実施状況を伺う。

答 森林林業振興・林業担い手確保・下刈作業従事者支援・里山再生支援等、多岐にわたる。

問⑤ 家畜の伝染性疾病の発生予防や対応策を伺う。

答 家畜防疫研修会・広報誌及び公式LINE等による防疫啓発・畜産農家への巡回訪問等を実施。

橋田市政4年間の総括について

創生会 米良 弥



動画はこちらから↓



問① 市民の命を守るため、退職された脳神経外科医に戻って来てもらって、西都児湯医療センターの脳神経外科等の2次救急医療を再建するという橋田市長の公約はこれまで達成されていないが、この4年間、どのように一分、一秒を争う脳疾患から市民の命を守る取組みをしてきたのか伺う。

答 脳疾患から市民の命を守る取組については、医療センターの運営に権限を持つ理事長に対して、中期目標に沿った医師確保や業務運営を行うことを求めている。

問② 宮崎大学医学部や附属病院、西都市西児湯医師会との信頼回復に橋田市長自身はどのように取り組んできたのか伺う。

答 宮崎大学医学部教授や附属病院長に協力をお願いをしている。特に、本年7月8日には木城町長とともに、附属病院長等に対し西都児湯の首長連名の医師派遣の要望書を渡した。西都市西児湯医師会には面会を要請しているが、まだ、できていない。

問③ 附属病院長等への要望活動の成果について伺う。

答 脳神経外科医の派遣は困難とのことであった。

問④ 西都商業高校跡地の利活用計画の進捗状況を伺う。

答 株式会社日南の堀江代表が地域貢献として西都市に不足している宿泊施設や大宴会場等の施設を整備するため、市が県から一旦買受けた後、譲渡したものであるが、その後の新型コロナウイルスや経済状況の変化で整備計画が進んでいない。

問⑤ 道の駅を整備するため取得した用地が遊休資産となっているが、4年間の取組みについて伺う。

答 令和4年2月18日開催の「食の拠点」施設建設予定地有効活用検討委員会において、当面は公共施設等の候補地として管理していくことを方針として決定した。

問⑥ 選挙における若年者層の投票率向上対策として、妻高校や若年層の所属している企業や団体等と連携した政治的関心の涵養や投票への啓発活動も有効と考えるが、現在の取組み状況を伺う。

答 主権者教育への協力以外に妻高校や企業、団体等と連携した啓発活動は行っていない。

■第7回定例会（12月2日～12月20日）で審議された議案等の審議結果

【市長提出議案】

番号	議案名	審議結果	
		承認	全会一致
第125号	専決処分承認を求めることについて	承認	全会一致
第126号	西都市まち・ひと・しごと創生基金条例の制定について	原案可決	全会一致
第127号	西都市課設置条例の一部改正について	原案可決	賛成多数
第128号	西都市職員定数条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第129号	西都市文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第130号	西都市働く婦人の家の設置及び管理に関する条例の廃止について	原案可決	全会一致
第131号	令和6年度西都市一般会計予算補正（第12号）について	原案可決	全会一致
第132号	令和6年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第3号）について	原案可決	全会一致
第133号	令和6年度西都市営住宅事業特別会計予算補正（第3号）について	原案可決	全会一致
第134号	令和6年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第3号）について	原案可決	全会一致
第135号	令和6年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第4号）について	原案可決	全会一致
第136号	令和6年度西都市水道事業会計予算補正（第2号）について	原案可決	全会一致
第137号	令和6年度西都市公共下水道事業会計予算補正（第2号）について	原案可決	全会一致
第138号	地方独立行政法人西都児湯医療センター第4期中期目標を定めることについて	原案可決	賛成多数
第139号	西都原ガイダンスセンターの指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第140号	西都市営住宅団地集会所の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第141号	銀鏡地区集会所の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第142号	西都市学習等供用施設の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
第143号	西都市都市公園条例の一部改正について	原案可決	全会一致
第144号	令和6年度西都市一般会計予算補正（第11号）について	原案可決	全会一致
第145号	西都市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決	賛成多数
第146号	令和6年度西都市一般会計予算補正（第13号）について	原案可決	賛成多数
第147号	令和6年度西都市国民健康保険事業特別会計予算補正（第4号）について	原案可決	全会一致
第148号	令和6年度西都市営住宅事業特別会計予算補正（第4号）について	原案可決	全会一致
第149号	令和6年度西都市介護保険事業特別会計予算補正（第4号）について	原案可決	全会一致
第150号	令和6年度西都児湯障害認定審査会特別会計予算補正（第2号）について	原案可決	全会一致
第151号	令和6年度西都市後期高齢者医療特別会計予算補正（第5号）について	原案可決	全会一致
第152号	令和6年度西都市水道事業会計予算補正（第3号）について	原案可決	全会一致
第153号	令和6年度西都市簡易水道事業会計予算補正（第2号）について	原案可決	全会一致
第154号	令和6年度西都市公共下水道事業会計予算補正（第3号）について	原案可決	全会一致
第155号	令和6年度西都市農業集落排水事業会計予算補正（第2号）について	原案可決	全会一致

賛否の分かれた議案等の表決一覧

番号	件名	議員名（左から議席番号順）														審議結果	
		荒川敏満	森祐子	香崎秀光	浦田明子	村上修乗	米良弥	岩切一夫	太田寛文	田爪淑子	黒木吉彦	中武邦美	井上 司	井上久昭	狩野保夫		橋口登志郎
第127号	西都市課設置条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決
第138号	地方独立行政法人西都児湯医療センター第4期中期目標を定めることについて	※	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	原案可決
第145号	西都市職員の給与に関する条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第146号	令和6年度西都市一般会計予算補正（第13号）について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

○：賛成 ●：反対

※議長のため表決に参加しない

12月定例会

各委員会審査報告

委員長報告全文はホームページでご覧ください。



総務委員会審査概要

◎付託案件数 5件

◎議案審議結果
全ての議案について、全会一致をもって原案可決。

◎審査の過程で出た意見・要望等

西都市まち・ひと・しごと創生基金条例案は、企業版ふるさと納税による寄附金を、寄附年度を繰り越して寄附目的に沿った活用が図られるようにするもので、本年度は7件の総額140万円の基金積立を予定している。今後は、この基金による計画的な活用を図るとともに、更に、寄附拡大の推進に向けた取組みを要望する。

西都市課設置条例の一部改正

は、主に、福祉課とこども家庭課を新たに設置し、従来の福祉事務所の所掌事務を行うことで、福祉行政をさらに強化、拡充しようとするものであるが、これまで、福祉事務所として一体的に行われていた市民サービスの提供体制が変化することになり、市民にとっては分かりにくくなることも懸念される。

よって、福祉事務所としての市民サービスの機能を維持するとともに、市民への丁寧な説明と情報発信に努めていただきたい。

文教厚生委員会審査概要

◎付託案件審査件数 6件

◎議案審議結果

議案第138号については、反対・賛成討論がそれぞれなされ、採決の結果、可否同数となり、委員会条例第17条の規定に基づき、委員

長の決するところにより、原案可決。

議案第142号については、賛成討論がなされ、全会一致をもって原案可決。

その他の議案については、全会一致をもって原案可決。

産業建設委員会審査概要

◎付託議案件数 8件

◎議案審議結果

全ての議案について、全会一致をもって原案可決。

◎審査の過程で出た意見・要望等

今回提出された議案第129号と議案第130号は、西都市働く婦人の家を廃止し、西都市文化ホールと統合し、管理運営を行うものである。今まで働く婦人の家ではたくさんの方々が受講され、さまざまなことを学ばれてこられたと

思う。これからも、現在の講座を継続するとともに、今後は、多くの市民が利用できることから、新たな講座等に取り組み、市民の交流の場として利用増進を図っていただきたい。

子育て世代移住促進住宅取得助成金が、1500万円増額補正されており、今年度は28世帯の移住が見込まれている。市内の人口が減少する中で、将来を担う若い世代が増えることはたいへん明るい話題であり、事業の取り組みを評価するとともに、今後ともさらなる努力をお願いしたい。

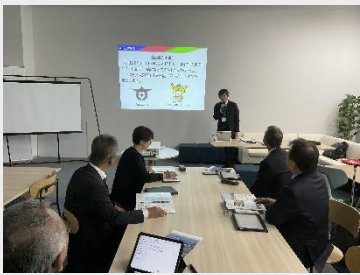
西都市観光協会が指定管理者になったことは良いことだが、西都市の観光商業・癒しの拠点がさらに充実していくように、尽力していただきたい。なお開業するまでに商工観光課ともしっかり前向きに対処していただき、西都市の発展に寄与していただきたい。

総務委員会
行政調査報告

令和6年11月13日から15日の日程で、東京都大田区・石川県能美市にて行政調査を行った。

大田区では「自動運転バスについて」調査を行った。羽田イノベーションセンター内を運行している自動運転バスを視察。運転手不足解消や運行時間やルートを充実させることによる市民の利便性向上などのメリットは本市でも期待できると感じた。

能美市では「能登半島地震について」調査を行った。能登半島地震では、甚大な被害が発生したが、能美市では大きな被害はなく、他の市町村の避難者を受け入れる支援を実施。地震災害対応のアドバイスとして、①「自助・共助」の日頃からの取り組み②家庭備蓄推進③住宅耐震化④地域における安否確認ルールなどがあった。



今後、確実に起こると言われている南海トラフ地震に對して本市でも活用できる防災対策等を学ぶことができた。

文教厚生委員会
行政調査報告

令和6年11月11日から13日の日程で、奈良県大和郡山市、福井県永平寺町にて行政調査を行った。

大和郡山市では、「不登校対策支援プログラムについて」調査を行った。適応指導教室「あゆみの広場」で得られた臨床の知を生かしながら柔軟な教育活動を展開することが出来る様、教育課程を弾力化した学科指導教室「ASU」（あゆみスクエアユニバース）不登校状態の児童生徒が生きる希望を繋ぎ、明日の世界に向かつて力強く羽ばたいてほしいという願いを込めて命名）を開設されていた。

永平寺町では、「高齢化社会における交通システムについて」調査を行った。2023年5月から国内初の自動運転レベル4での移動サービスを開始されていた。



不登校対策、自動運転バスの運行を推進し進める施策として、思い切った事業がかなり重要なものだと考えさせられた。

産業建設委員会
行政調査報告

令和6年11月5日から7日の日程で、三重県のいなべ市、津市、桑名市にて行政調査を行った。

いなべ市では「にぎわいの森の取り組みについて」調査を行った。市役所に併設した「にぎわいの森」は、農業や商業・観光・まちづくりの交流拠点としての役割を担うとともに、雨水の貯留などSDGsや防災の観点での特徴も見られた。

津市では「森林環境譲与税等を活用した事業について」調査を行った。国や県の事業でカバーできないものについては、市の単独事業での拡充がなされていた。

桑名市では「竹資源を活用した地域内循環について」調査を行った。新たな竹製品商品化に加え、毎年の事業実施により放置竹林削減に一定の効果を得ていた。



本市でもこれらの取り組みを参考にし、調査研究を重ね、施策を進めていくことが重要だと感じた。

新田原基地対策調査
特別委員会活動報告

新田原基地対策調査特別委員会では、11月26日・27日に防衛省及び地元国会議員に対し要望を行った。新田原基地の安全運航対策、騒音区域内の住民への基地対策の補償等、住宅防音工事の諸対策、事業所・事務所・店舗等についての防音工事、調整交付金及び再編関連訓練移転等交付金並びに基地周辺対策経費についての増額・所要額の確保などの要望を行った。

防衛省からは、F-35Bの配備に伴う騒音状況の変化を踏まえた対応を行うっていくことや基地周辺対策経費の所要額の確保に向け、引き続き努力することなどの回答が得られた。



防衛省（地方協力局議室）

■決算関係議案の審議結果と賛否の分かれた議案等の表決一覧

【決算関係議案】

番号	議案名	審議結果	
第111号	令和5年度西都市一般会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第112号	令和5年度西都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第113号	令和5年度西都市営住宅事業特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第114号	令和5年度西都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第115号	令和5年度西都市西米良村介護認定審査会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第116号	令和5年度西都児湯障害認定審査会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第117号	令和5年度西都市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	賛成多数
第118号	令和5年度西都児湯いじめ問題対策専門家委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第119号	令和5年度西都児湯いじめ問題調査委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第120号	令和5年度西都児湯公平委員会特別会計歳入歳出決算について	認定	全会一致
第121号	令和5年度西都市水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第122号	令和5年度西都市簡易水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第123号	令和5年度西都市公共下水道事業会計決算について	認定	賛成多数
第124号	令和5年度西都市農業集落排水事業会計決算について	認定	賛成多数

番号	件名	議員名(左から議席番号順)													審議結果				
		荒川敏満	森祐子	岩崎秀光	浦田明子	村上修乗	米良弥	岩切一夫	太田寛文	田爪淑子	黒木吉彦	中武邦美	井上 司	井上久昭		狩野保夫	橋口登志郎		
第111号	令和5年度西都市一般会計歳入歳出決算について	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第112号	令和5年度西都市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第114号	令和5年度西都市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第117号	令和5年度西都市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第121号	令和5年度西都市水道事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第122号	令和5年度西都市簡易水道事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第123号	令和5年度西都市公共下水道事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第124号	令和5年度西都市農業集落排水事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

○：賛成 ●：反対
※議長のため表決に参加しない

要望

令和6年12月定例会終了後に決算審査特別委員会の正副委員長及び各分科会主査が特別委員会で報告された意見・要望をまとめたものを文書にて市長に提出し、新年度の事務事業の執行並びに予算編成に反映させるべく申し入れました。



編集後記

市議会では前年度の決算審査を行う中で、決算額だけでなく事業の成果などをしっかりと審議し、その中から出された意見や要望を集約し、次年度の予算編成や行財政計画などに反映するよう提言を行っております。今後とも市民の皆様の声を市政に反映させられるよう、議論を尽くしてまいります。

本年は巳年。蛇は古来より豊穰や金運を司る、神聖な生き物として祀られてきました。また、脱皮をしながら成長をしていくことから、再生のシンボルともされています。再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展し、「実(巳)を結ぶ年になると考えられております。

令和7年が皆様にとって実り多き一年になりますよう、ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

(森 祐子)

議会報編集委員会

- 委員長 岩切 一夫
- 副委員長 岩崎 秀光
- 委員 森 祐子
- 浦田 明子
- 村上 修乗
- 太田 寛文